



【1月の休館日】

1日☎～4日☎・6日☎・13日☎・14日☎・
20日☎・27日☎・30日☎

イベント情報、資料検索・予約は図書館HPで▶



色が付いたり消えたりする！？
マジックスクリーンを作ろう

日時：2月2日☎ 午後2時～3時30分

場所：中央図書館3階会議室

対象：小学生 定員：20人

申込方法：1月10日☎から中央図書館へ電
話または電子申請にて申し込み

中央図書館・やさと図
書館・こども図書館の
洋書が増えました！

ぜひご活用
ください♪
※写真は中央
図書館。



本を借りて
新年のおみくじを引こう！

▶ 1月5日☎からこども
図書館にて開催します。
※なくなり次第終了。



◆こども図書館本の森

9日☎ ひよこのおはなしかい

(午前10時30分～)

11日☎ おはなし玉手箱(午前10時～)

18日☎ むかしむかしのおはなし会

(午前10時～)

◆郷の本棚やさと図書館

11日☎ おはなしフレンズ

(午後2時30分～)



▲市の多くの遺跡から出土する土器片錘

時の記憶

シリーズ 230

「土器のリサイクル？」

岡文化振興課（支所）

Tel 43-1111（内線1456）

1月からふるさと歴史館では「いまゆくすゑも定めなき土器にて」と題して、土器が完成した後の様子、いわゆる「ゆくすゑ」を中心に「定めなき」土器利用に迫る展示を開催します。

今回は、その中でも土器片錘に着目しましょう。土器片錘は、土器の破片を打ち欠いたり、えぐったりすることで切れ目を入れ、漁網などにくくりつけ、おもりなどとして利用されたと考えられています。

石岡市では、霞ヶ浦に近い立地から、漁具として利用された錘具が多くの遺跡から出土しています。

その多くは写真のように、縄文や渦巻文など、もともと土器として利用され、破損等により廃棄したものを再利用したとも考えられます。

縄文人にもリサイクルの意識があったのでしょうか。

1月からのふるさと歴史館の企画展では、さまざまな土器片錘を公開しています。ふるさと歴史館第39回企画展

「いまゆくすゑも定めなき土器にて」

期間／1月8日☎～4月6日☎まで

場所／石岡市立ふるさと歴史館

休館日／月曜日（祝日の場合は翌日）

文芸いしおか

いしおか俳句同好会

鳥瓜空き家の庭に朱を灯す
天高し喜寿と傘寿の畑仕事
芋の露父の形見の硯箱
七五三祝唯一無二の宝物

やさ俳句会

小春日や鷺追ひ掛ける雑魚の影
街路樹の癒しさながら冬紅葉
ストーブに焼べる堅木の火の匂ひ
大根引終りて摩る膝がしら

いしおか川柳会

ちやぶ台の隅で見守る家族の輪
他国から愛の架け橋義援金
今どきの金次郎ならスマホかな
ひっそりと暮らす男の無精髭

石岡俚謡会

柿に焼き栗 美味しくなつて 母と一緒に 秋の味
秋の夜長に 一晩かけて 好きな折紙 千羽鶴
俺は庶民だ ぜいたく言わぬ 焼いた秋刀魚に 白いめし
映える朝日に 幻想的な そばの花咲く 里の秋
実る稲穂は 黄金に染まり 新妻も秋には 母になる
仕事一筋 舵取る祖父は 顔も手足も 秋の色
早稲の新米 市場に並び 少し落ち着く コメ不足
つくば山麓 こがねの稲穂 ゆれて平和の 中にいる

投稿作品

月明かり影の暗さに驚きて
老夫婦魚一匹半分こ

岡野 はつ子 (小幡)	菅野 憲枝 (南台)	福田 泰夫 (東光台)	山口 美津子 (総社)	吉田 進 (柿岡)	秋山 亨弘 (宇治会)	鈴木 恵子 (瓦谷)	石田 誠一郎 (瓦谷)	小川野 蛙 (府中)	助川 浩史 (府中)	関 きみ子 (柿岡)	醍醐 正夫 (東大橋)	秋野 もみじ (南台)	見明 節子 (若宮)	助川 浩史 (府中)	篠原 美千代 (国府)	暁 夢華 (総社)	前島 くに子 (貝地)	小川野 蛙 (府中)	石塚 芳華 (石岡)	羽生 好之 (三村)	鈴木 みち子 (小幡)
-------------	------------	-------------	-------------	-----------	-------------	------------	-------------	------------	------------	------------	-------------	-------------	------------	------------	-------------	-----------	-------------	------------	------------	------------	-------------

第53回 「排禍ばやし保存会」

排禍ばやし保存会は、毎年7月の第三日曜日、片野八幡神社祇園祭において山車の上で奉納地区内巡業をし、10月の第三日曜日は、片野八幡神社例祭日拝殿において「排禍ばやし」を奉納しています。

構成は、大太鼓、小太鼓、笛、鉦を同時に演奏し、その調子に合わせて獅子舞、おかめ、狐、ひょっとこ踊りが演じられます。

山車の上での演舞巡業により祭りの盛り上げに努めています。

現在、会員募集中です。小学生などの初心者も、毎週日曜日午後1時より片野集会所で練習しています。ご入会お待ちしております。
岡排禍ばやし保存会 (加藤)

TEL 090-4455-0391

文化協会だより

